

豚熱の発生及び防疫措置について

令和6(2024)年2月16日
栃木県農政部畜産振興課

1 発生農場の概要及び経過について

(1) 発生農場の概要

所在地 : 栃木市 飼養状況 : 約1,100頭
関連施設 : 1箇所(26頭)

(2) 経過及び予定

【2月15日(木)】

18:05 農場主から飼養豚に異常が認められるとの通報
18:35 県南家畜保健衛生所が農場立入、採材

【2月16日(金)】

0:40 県央家畜保健衛生所にて実施したPCR検査^{※1}結果陽性
17:00 国の遺伝子解析^{※2}陽性
18:00 国が患畜と判定

2 防疫措置

(1) 発生農場での防疫措置

- ・当該農場の飼養豚の殺処分(約1,100頭)、埋却
- ・畜舎等の清掃、消毒

(2) 防疫措置に要する期間

- ・約2週間

(3) 消毒ポイントの設置

NO	名称	所在地
1	おやまカントリーエレベーター	小山市小袋203
2	つがスポーツ公園	栃木市都賀家中4785-3

(4) 防疫措置等に要する経費

- ・1億円程度(既定予算からの流用等により対応)
豚の殺処分及び埋却、消毒ポイントの設置・運営等

3 その他

豚熱は豚及びイノシシのみに感染する病気であり、人に感染せず、仮に豚熱に感染した豚の肉や内臓を食べても、人体に影響はありません。

(用語解説)

※1 PCR検査 : 血液や臓器などの検体を用いて、特定のウイルスの遺伝子のみを増やすことで豚熱ウイルスの有無を調べる検査。

※2 遺伝子解析 : PCR検査で増幅された遺伝子の配列を調べ、ワクチンによるものではないか調べる検査。